







⑨ 抜け落ち

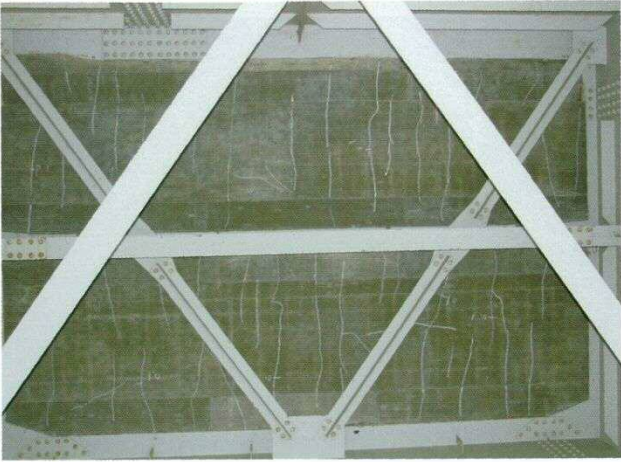
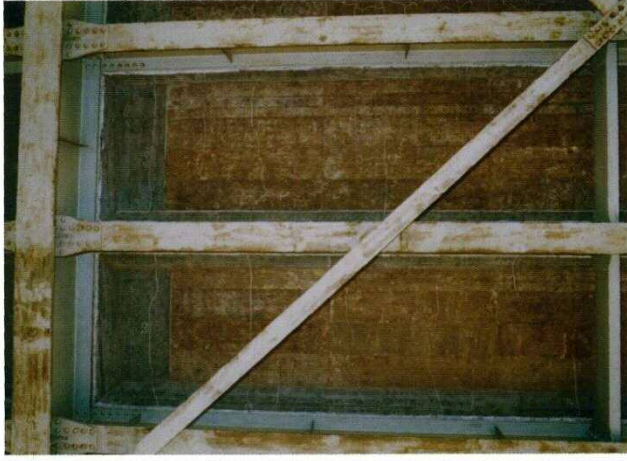

写真番号	⑨-1	損傷の種類	⑨ 抜け落ち	
部材名	床版	損傷程度	e	
他の損傷との関係				
メモ				
<p>RC床版コンクリート塊が抜け落ちている。</p>				

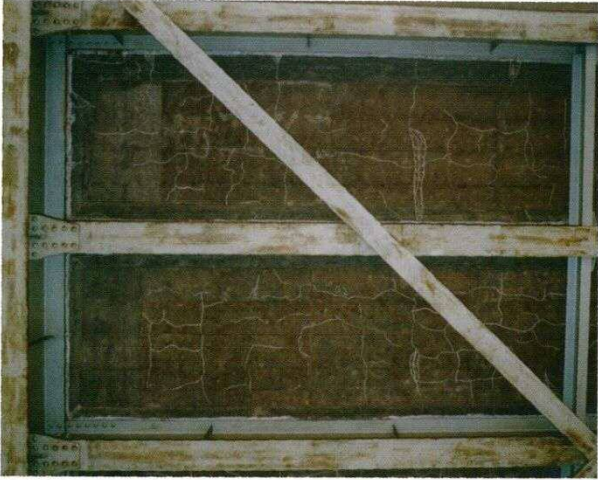


⑩ コンクリート補強材の損傷

写真番号	⑩-1	損傷の種類	⑩コンクリート補強材の損傷	分類1: 鋼板
部材名	床版	損傷程度	c	
他の損傷との関係				
メモ RC床版の補強鋼板の接合部から漏水、錆が見られるが、うきは生じていない。				
写真番号	⑩-2	損傷の種類	⑩コンクリート補強材の損傷	分類1: 鋼板
部材名	床版	損傷程度	c	
他の損傷との関係				
メモ RC床版の補強鋼板に錆、漏水が見られるが、うきは生じていない。				
写真番号	⑩-3	損傷の種類	⑩コンクリート補強材の損傷	分類1: 鋼板
部材名	床版	損傷程度	c	
他の損傷との関係				
メモ RC床版の補強鋼板に漏水が見られ、鋼板全体に錆が発生しているが、うきは生じていない。				

写真番号	⑩-4	損傷の種類	⑩コンクリート補強材の損傷	分類1:鋼板
部材名	主桁	損傷程度	c	
他の損傷との関係				
メモ				
写真番号	⑩-5	損傷の種類	⑩コンクリート補強材の損傷	分類1:鋼板
部材名	主桁	損傷程度	e	
他の損傷との関係				
メモ				
写真番号	⑩-6	損傷の種類	⑩コンクリート補強材の損傷	分類4:塗装
部材名	横桁	損傷程度	e	
他の損傷との関係				
メモ				

⑪ 床版ひびわれ

写真番号	⑪-1	損傷の種類	⑪ 床版ひびわれ	
部材名	床版	損傷程度	b	
他の損傷との関係 ⑧漏水・遊離石灰				
メモ 一方向ひびわれが主で格子状ではない。ひびわれ間隔は0.5m程度であり、ひびわれ幅は0.1mm以下が主である(ヘアークラックもチヨキソグしている)。				
写真番号	⑪-2	損傷の種類	⑪ 床版ひびわれ	
部材名	床版	損傷程度	b	
他の損傷との関係 ⑧漏水・遊離石灰				
メモ 一方向ひびわれが主である。ひびわれ間隔は1.0～0.5m程度、ひびわれ幅は0.1mm以下が主で一部に0.1mm以上も存在する。				
写真番号	⑪-3	損傷の種類	⑪ 床版ひびわれ	
部材名	床版	損傷程度	c	
他の損傷との関係 ⑧漏水・遊離石灰				
メモ 格子状直前のひびわれが生じている。ひびわれ間隔は0.5m程度、ひびわれ幅は0.2mm以下が主であり、一部に0.2mm以上も存在する。				

写真番号	⑪-4	損傷の種類	⑪ 床版ひびわれ	
部材名	床版	損傷程度	c	
他の損傷との関係 ⑧漏水・遊離石灰				
メモ 格子状のひびわれになってきている。ひびわれ間隔は0.5m程度、ひびわれ幅は0.2mm以下が主であり、一部に0.2mm以上も存在する(チョーキングしている)。				
写真番号	⑪-5	損傷の種類	⑪ 床版ひびわれ	
部材名	床版	損傷程度	d	
他の損傷との関係 ⑧漏水・遊離石灰				
メモ 格子状のひびわれである。ひびわれ間隔は0.5~0.2mであり、ひびわれ幅は0.2mm以上が目立つ(チョーキングしている)。				
写真番号	⑪-6	損傷の種類	⑪ 床版ひびわれ	
部材名	床版	損傷程度	d	
他の損傷との関係 ⑧漏水・遊離石灰				
メモ 格子状のひびわれが生じている。ひびわれ間隔は0.5~0.2m、ひびわれ幅は0.2mm以上が目立ち部分的な角落ちも見られる。				

⑫ うき

写真番号	⑫-1	損傷の種類	⑫ うき	
部材名	主桁	損傷程度	e	
他の損傷との関係 ⑦剥離・鉄筋露出				
メモ PC主桁の側面にうきが見られる。				
写真番号	⑫-2	損傷の種類	⑫ うき	
部材名	床版	損傷程度	e	
他の損傷との関係 ⑦剥離・鉄筋露出				
メモ RC床版の下面にうきが見られる。				
写真番号	⑫-3	損傷の種類	⑫ うき	
部材名	沓座モルタル	損傷程度	e	
他の損傷との関係 ⑳変形・欠損				
メモ 沓座モルタルにうきが発生している。				